

産業能率大学 経営学部

メーカーの仕事	履修年次	2	
	単位	2	
掛川 正幸	配当期	前	
	授業方法	講義/ オンデマンド	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>企業や組織は様々な目的をもった仕事の組合せによって達成されている。とりわけ、わが国の経済を支えているメーカー（製品製造企業）は、商社や流通業、保険や金融業、またサービス業などと比較すると多種多様な仕事で構成され、どの仕事も製造業の経営に重要な位置を占めている。</p> <p>「この科目」は、企業規模に関係なく製品製造企業が備えている「仕事」にスポットを当て、「製造業にはどのような種類の仕事があるのか。それらの仕事は何を果すためにあるのか。また、それらの仕事はどのように行なわれ、他の仕事とどのように結びついているのか」など、製品製造企業の基本的な仕事と仕組みなどについて事例を交えながら幅広い知識と見識を得ていこうとするものである。また同時に、近い将来に向けたキャリア形成のために必要な社会見識力の醸成、行動できる人材になれるように実務に近い演習を交えた学習によって、一層の能力向上を図っていこうとするものである。</p> <p>授業は講義用資料に沿って講義と実際例を紹介しながら進める。また、重要な仕事分野は、可能な限り実際的な練習を兼ねた演習を行ない、仕事についてイメージ形成を助ける。</p> <p>なお授業中、板書や掲示画像を書き写すだけでなく、講義の要点をノートに書きとめること。</p> <p>また、各授業週の「授業外学習」の事項は予習や復習に大変重要である。manaba でも指示する「授業外学習 1～14」に沿って指定期日までレポート提出すること。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・メーカー（製造業）の基本的な仕事の種類と内容を理解し、説明ができる。 ・メーカー（製造業）が備える基本的な仕事とどの仕事組織と相互関係性をもっているか説明することができる。 ・製品の企画～開発・設計～材料・部品の調達～製品製造～販売の基本プロセス、このプロセスに位置する仕事を正しく説明することができる。 			
成績評価の方法			
<p>授業外学習、定期試験、課題提出、小テスト、授業出席をもとに総合的に評価する。メーカーにある基本的な仕事の内容と役割、組織的位置付けを理解習得するだけでなく、授業や演習を通じた発言内容、授業に臨む態度なども評価する。</p>			
週	授業項目	週	授業項目
1	製造業（メーカー）とはどんな会社か日本のものづくりの現状と課題	8	購買と購買管理の仕事
2	製品化の過程（仕事の流れ）とこれを担う機能組織、組織形態	9	在庫管理の仕事
3	商品企画の仕事開発/設計の仕事	10	原価管理の仕事小テスト実施
4	生産計画・生産統制の仕事	11	品質管理の仕事
5	工程管理の仕事（製品の生産形態）	12	統計的品質管理の演習
6	生産計画の演習	13	営業の仕事知的財産権（特許）
7	科学的管理法について（IE法）小テスト実施	14	メーカーの仕事のまとめ